

「化学物質管理者講習(化学物質製造事業場向け2日講習)」開催のご案内

事業主様

一般社団法人 大垣労働基準協会

HP : <https://www.ogakiroukikyo.com>

化学物質管理者（安衛則第12条の5）を選任するための研修として、令和6年4月から、化学物質を製造し、又は取り扱う事業場については、化学物質管理者を選任し、化学物質に関わるリスクアセスメントの実施管理など、化学物質の管理に係る技術的事項を管理させる必要があります。本研修は、リスクアセスメント対象物を製造する事業場において、選任の要件となるリスクアセスメントの実務をマスターする3時間の実習を含む専門的内容を研修します。

【1】講習日時と会場・定員・申込受付期間

講習日時	会場	定員	申込期間	
2026年4月27日(月) ～ 4月28日(火)	9:00～ (受付8:30～) 下記講習時間参照	大垣市職業訓練センター TEL0584-89-4976 〒503-0963 大垣市西大外羽1-226-1	72名	年間受付 定員になり次第締め切ります。

【2】受講料（テキスト代・消費税10%を含む）

※下記①～③のいずれかの資格を有する方は有資格者の受講料となります。(科目免除はありません)

- ①有機溶剤、鉛、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習を全て修了した方
- ②第一種衛生管理者免許を有する方
- ③衛生工学衛生管理者免許を有する方

*会員：岐阜県内の各労働基準協会会員

	有資格者	
会員1名につき	26,180 円 (うち消費税2,380円)	18,920 円 (うち消費税1,720円)
非会員1名につき	29,480 円 (うち消費税2,680円)	21,230 円 (うち消費税1,930円)

【3】申込方法

- 別紙【受講申込書 兼 受講票】に必要事項を記入し、[Googleフォーム](#)にてお申込ください。
※Googleアカウントが作成できない場合は、当協会HPお問合せに掲載のメールアドレスに申込書を添付して送信願います。
- 【本人確認書類】欄には①～②のいずれかを貼付してください。
①運転免許証の表面コピー(変更事項あれば裏面もコピー) ②健康保険証の【表面と裏面(現住所記入)】のコピー
- 申込書を送信いただいた方宛に受講票をEメールにてお送りしますので、プリントアウトして受講者様にお渡しください。

【4】お支払いについて

- ・受講料は前納制です。必ず講習開催日の3営業日前までに銀行振込にて納めてください。
※(振込み手数料は振込人負担でお願いします。)

【5】インボイスの発行について（登録番号 T6200005012428）

当協会はインボイスの発行事業者です。講習日に領収書をインボイスとして受講者様にお渡しいたします。(各事業所毎)
※発行を希望される場合は受講申込書 兼 受講票にて「希望する」を選択してください。

【6】受講キャンセルについて

ご都合で受講を取り止められる場合、講習開催日の3営業日前までにご連絡願います。
ご連絡がないときは、受講料はお返しできませんのでご了承願います。

【7】申込・振込先

協会名	所在地	電話・FAX
一般社団法人 大垣労働基準協会	〒503-0803 大垣市小野4-35-10 大垣市情報工房4階	TEL 0584-73-2272 FAX 0584-73-2257
銀行振込先：大垣共立銀行 本店営業部 普通預金 0191887 (※振込み手数料は振込人負担でお願いします)		

【8】講習科目及び講習時間

講習時間	講習科目(途中休憩あり)	分	
1日	9:00～9:10	オリエンテーション	10
	9:10～11:50	【講義】化学物質の危険性又は有害性等並びに表示等	150
	12:50～13:50	【講義】関係法令	60
	14:00～14:30	【講義】化学物質を原因とする災害発生時の対応	30
	14:40～16:50	【講義】化学物質の危険性又は有害性の調査 その1	120
2日	9:00～10:00	【講義】化学物質の危険性又は有害性の調査 その2	60
	10:10～12:20	【講義】化学物質の危険性又は有害性等の調査の結果に基づく措置等その他必要な記録等	120
	13:20～16:30	【実習】化学物質の危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づく措置等	180

【9】修了証交付

講習全科目を修めた方に当日修了証を交付します。(遅刻・早退は修了できません)

個人情報の取扱いに関する事項 (提出いただく情報の取扱いについては、下記事項を確認のうえお申し込みください。)

- ※ご提出いただきました個人及び企業・団体に関する情報は、当会が責任を持って管理し、①名簿の作成 ②修了証の発行 ③修了証の再発行のための台帳作成 ④受講料等の入金確認等のため、申込みいただきました講習会の適正な運営のため以外には使用いたしません。

【10】その他

- ・講習当日は受講票(受講申込書兼受講票)・筆記用具・ノートパソコンを持参してください。
※事前にクイックシンプルツールをダウンロードしてください。(ダウンロード方法等は別紙を参照ください)
- ・テキストは、講習会初日に会場にてお渡します。
- ・会場付近には食事施設がありませんので昼食は各自準備ください。

受講番号
*主催者記入欄

「化学物質管理者講習(化学物質製造事業場向け2日講習)」受講申込書 兼 受講票

日にち：2026年4月27日(月)～ 4月28日(火) 9：00時開講 (受付8：30～)
 会 場：大垣市職業訓練センター (大垣市西大外羽1-226-1)

※個人でお申込みの場合は記載不要ですが、 <u>連絡先</u> を電話番号欄にご記入願います。			
事業所	会社名		
	所在地	〒	
	担当者名	部署 ふりがな 氏名	電 話 番 号

受講者	ふりがな			【修了証に旧姓又は通称の併記を希望される方】 ※ 併記する旧姓又は通称名を記入してください。
	氏 名			
	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和	年 月 日	
	現住所	<input type="checkbox"/> 平成		

※有資格者 ①有機溶剤、鉛、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習を全て修了した方
 ②第一種衛生管理者免許を有する方 ③衛生工学衛生管理者免許を有する方

【受講料等】

<input type="checkbox"/> 会員	↓ご加入の基準協会に○を記入 岐阜・大垣・飛騨・東濃・中濃・恵那・岐阜八幡	26,180 円	<input type="checkbox"/> 非会員	29,480 円
<input type="checkbox"/> 会員 (有資格者)	↓ご加入の基準協会に○を記入 岐阜・大垣・飛騨・東濃・中濃・恵那・岐阜八幡	18,920 円	<input type="checkbox"/> 非会員 (有資格者)	21,230 円

銀行振込予定日 (月 日) ※講習会開催日の3営業日前までにお支払いください

***希望の有無について○をつけて下さい(回答のない場合は発行致しませんのでご注意ください)**

領収書(インボイス対応)の発行を (希望する ・ 希望しない) ※講習最終日に上記担当者様宛の封筒に入れて受講者様にお渡しいたします。(各事業所毎)

【その他】 持ち物：①受講申込書兼受講票 ②筆記用具 ③ノートパソコン(2日目のみ)

*事前に案内記載のツールをダウンロードしフル充電で持参願います(パソコンがなくても受講可能)

※会場付近には食事施設がありませんので昼食は各自ご準備ください

※当日の緊急連絡先 (080-1609-1141) 発熱や体調不良の場合は受講を見合わせてください。

※資格者価格の場合には別途該当する資格証の写しが必要です

※**【本人確認書類貼付欄】**本人確認が出来る、運転免許証の写し又はマイナンバーカードの写しを以下に貼付してください。

<p>【 表 面 貼 付 欄 】</p> <p>①～②のいずれかを貼付してください</p> <p>①運転免許証の表面コピー (裏面に変更事項等記載がある場合は裏面もコピーして貼付)</p> <p>②マイナンバーカード(表面のみ)のコピー ※ マイナンバーカードをコピーする際は、個人番号が記載されている裏面をコピーしないように注意してください。</p>

<p>【 裏 面 貼 付 欄 】</p> <p>・運転免許証の裏面に変更事項がある場合は裏面コピー</p>
--

【別紙】

<旧姓又は通称の併記を希望される方のみ>

労働安全衛生規則に基づく様式が改正され、令和4年4月1日より修了証の氏名欄に、旧姓を使用した氏名及び通称を併記できることになりました。

旧姓を使用した氏名の場合 ※①～③のいずれかを提出してください	通称の場合 ※①～③のいずれかを提出してください
①戸籍謄本（原本）	①戸籍謄本（原本）
②旧姓を併記した住民票（原本）	②通称を併記した住民票（原本）
③旧姓を併記した運転免許証コピー	③通称を併記した運転免許証コピー

<ノートパソコン使用による演習(3時間)>

※事前準備

①ノートパソコンに「CREATE SIMPLE 最新版」のダウンロードをお願いします。

厚生労働省「職場の安全サイト」を検索→「化学物質」→「化学物質のリスクアセスメント実施支援」→「リスクアセスメント支援ツール」→「クワイエットシンプル（４番目）」右端のCREATE SIMPLEツールをダウンロードしてください。

[職場のあんぜんサイト：化学物質：化学物質のリスクアセスメント実施支援 \(mhlw.go.jp\)](https://anzeninfo.mhlw.go.jp)

なお、ダウンロードしたエクセルファイルは、マクロがブロックされているのでブロックを解除してください。解除方法は、「Excel マクロ解除」等のキーワードで検索してください。

②電源の用意はありませんので、各自でバッテリーをフル充電の上持参してください。

厚生労働省「**職場の安全サイト**」を検索 部分を選択



「**化学物質**」 部分を選択

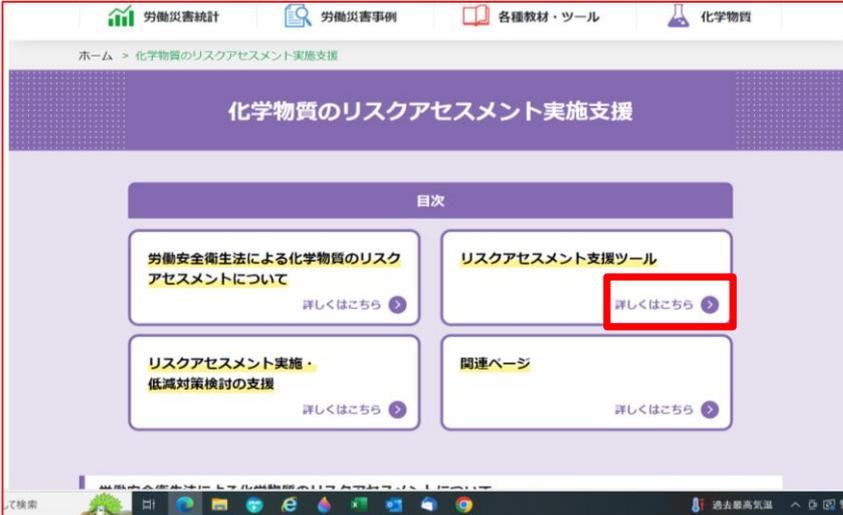


「化学物質のリスクアセスメント実施支援」

部分を選択



「リスクアセスメント支援ツール」



「クワイエットシンプル（４番目）」右端のCREATE SIMPLEツールをダウンロードしてください。

リスクアセスメント支援ツール				
<p>化学物質のリスクアセスメントを支援するため、厚生労働省では様々な支援ツールを作成し公開しています。また、厚生労働省以外でも、国内外の研究機関が様々なリスクアセスメント支援ツールを開発し、公開しております。リスクを見積もる方法や支援ツールは様々あり、ツールの利用は必須ではありませんが、各ツールの特色や作業内容、事業場の状況などを考慮した上で、適切なツールを取り入れて、リスクの見積もりに役立ててください。なお、各ツールでは主にリスクを見積もることを支援しているため、ツールでリスクを見積もった後は見積もった結果に基づいてリスク低減措置の内容の検討が必要となります。</p>				
＜厚生労働省作成のツール＞				
名称 (リンクをクリックすると概要説明に移ります)	対象	特色	マニュアル・参考	ツールへのリンク
厚生労働省版コントロール・バンドリング	有害性	ILO（国際労働機関）が中小企業向けに作成した作業者の安全管理のための簡易リスクアセスメントツールをわが国で簡易的に利用できるように厚生労働省がWebシステムとして改良、開発したもので、液体・粉体作業と主に粉じん別に定める粉じん作業の2つのシステムあり。化学物質の有害性情報、取扱い物質の揮発性・可燃性、取扱量から簡単にリスクの見積もりが可能。平成31年3月から、「液体・粉体作業」でもハザードレベルとして許容濃度を選択することが可能になりました。 【初級】	<ul style="list-style-type: none"> 液体・粉体作業 粉じん作業 	<ul style="list-style-type: none"> 液体・粉体作業 粉じん作業
爆発・火災等のリスクアセスメントのためのスクリーニング支援ツール	危険性	化学物質や作業に潜む代表的な危険性やリスクを簡単に「知る」ことに特化した支援ツール。ガイドブックでは、化学物質の危険性に関する基本的な内容に加え、代表的なリスク低減対策についても整理されているため、教科書として危険性に関する基礎を学ぶことが可能。 【初級】	<ul style="list-style-type: none"> マニュアル 入門ガイド <ul style="list-style-type: none"> 標準版 全体版 	<ul style="list-style-type: none"> 爆発・火災等
作業別モデル対策シート	有害性	主に中小規模事業者など、リスクアセスメントを十分に実施することが難しい事業者を対象に、専門性より分かりやすさや簡便さを優先させ、チェックリスト、危険やその対策を記載したシート、リスクレベルは考慮せず作業毎に代表的な対策を記載。平成31年3月に粉じん作業を中心に拡充、更新を行った。 【初級】	-	<ul style="list-style-type: none"> 作業別モデル対策シート
CREATE-SIMPLE（クワイエット・シンプル）	有害性 危険性	サービス業や試験・研究機関などを含め、あらゆる業種の化学物質取扱事業者に向けた簡易なリスクアセスメントツール。取扱い条件（取扱量、含有率、換気条件、作業時間・頻度、保護具の有無等）から推定したばく露濃度とばく露限界値（またはGHS区分情報）を比較する方法。平成31年3月に、経路取扱いによる健康リスクと危険性のリスクを同時に見積もることが可能となりました。 【初級】	<ul style="list-style-type: none"> マニュアル 設計基準 	<ul style="list-style-type: none"> CREATE-SIMPLE ver.3.0.3版 (2024.7更新)
検知管を用いた化学物質のリスクアセスメントガイドブック	有害性	簡易な化学物質の気中濃度測定法のひとつである検知管を用いたリスクアセスメント手法のガイドブック。SDS交付義務対象物質の検知管で検知可能な化学物質の一覧や検知管の原理などについても整理されている。Microsoft Excelを活用した評価ツールに測定結果を入力することで、簡単にリスクの見積もりが可能。 【中級】	<ul style="list-style-type: none"> ガイドブック 	<ul style="list-style-type: none"> 支援シート編
リアルタイムモニターを用いた化学物質のリスクアセスメントガイドブック	有害性	簡易な化学物質の気中濃度測定法のひとつであるリアルタイムモニターを用いたリスクアセスメント手法のガイドブック。リアルタイムモニターの活用事例やSDS交付義務対象物質のうちリアルタイムモニターで検知可能な化学物質の一覧やリアルタイムモニターの原理などについても整理されている。Microsoft Excelを活用した評価ツールに測定結果を入力することで、簡単にリスクの見積もりが可能。改訂第2版では、発展編（リアルタイムモニターを用いた混合物の評価）を追加。 【中級】	<ul style="list-style-type: none"> ガイドブック 改訂第2版 支援ツール操作マニュアル クワイエットスタートマニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> 支援ツール ver.2.0編